

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	シャカイフクシホウジンオンシザイダニサイカイシブトウキョウトサイカイ トウキョウトサイカイチュウオウビョウイン
		社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会 東京都済生会中央病院
所在地		東京都港区三田1-4-17
管理者氏名		院長 海老原 全
承認年月日		平成24年9月28日
業務報告書提出日		令和6年9月27日

II 業務報告

対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率50%以上、かつ逆紹介率70%以上	
紹介率	$\textcircled{1} / (\textcircled{2} - (\textcircled{3} + \textcircled{4} + \textcircled{5}))$	66.8 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	7,753 人
	②初診患者数	19,034 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数 (初診に限る)	6,099 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数 (初診に限る)	1,345 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	$\textcircled{7} / \textcircled{2} - (\textcircled{3} + \textcircled{4} + \textcircled{5})$	149.5 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	17,330 人

2 共同利用の実績

共同診療件数	179 件
高額医療機器共同利用件数	2,482 件
共同利用病床数	3 床
共同利用病床利用率	2.8 %
共同利用施設・設備	開放病床、院内の設備全般
登録医療機関数	445

3 救急医療の提供の実績 【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	8,388 （ 6,099 ）
救急搬送以外の救急患者数	3,812 （ 1,345 ）
合計（うち初診患者数）	12,200 （ 7,444 ）

※括弧内は、初診救急患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	人
B:救急医療圏（２次医療圏）人口※	人
C:A/B×1000＞2	(少数点第1位まで記入)

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における区市町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	2 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	地域の医療関連機関や介護事業関連施設のスタッフと当院の医師または多職種スタッフ向けに内外部から講師を招聘して、講演や症例検討・情報提供および意見交換等で幅広い内容の研修を開催している。		
地域の医療従事者への実施回数		21 回	
合計研修者数	※院外からの延べ参加人数		1,456 人
研修体制	研修プログラムの有無	(有)	・ 無
	研修委員会の設置の有無	(有)	・ 無
	研修指導者数	21 人	
研修施設	病院内会議室、Web上		

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長	
管理担当者	患者支援センター長代理	
診療に関する諸記録の保管場所	診療録管理室	
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	患者支援センター
	救急医療の提供の実績	医事課
	地域医療従事者向け研修の実績	患者支援センター
	閲覧実績	患者支援センター
	紹介患者に対する関係帳簿	患者支援センター

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長		
閲覧担当者	患者支援センター長代理		
閲覧に応じる場所	患者支援センター		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0 件
		歯科医師	0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	2 回		
委員会の概要	- 令和5年11月6日（月）書面審議議題 - 令和4年度事業報告（地域医療支援病院実績報告） - その他 - 令和6年3月11日（月） - 令和6年度事業計画 - 初期研修に関する地域との意見交換について		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	患者支援センター、医療安全対策センター		
主たる相談対応者	医療ソーシャルワーカー、看護師 他		
相談件数			470 件
相談の概要	受診・入院相談、経済問題調整、医療費の公的負担制度活用援助 医療・年金・労働保険や税金、受診問題調整、療養問題、心理・情緒的問題調整、家族関係調整、社会復帰・介護上の問題、転院援助、 社会福祉施設の援助、地域医療従事者への研修会開催、無料低額支援事業について、生活困窮者事業について など		

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	⑦ ・ 無
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人 日本医療機能評価機構 主たる機能：一般病院2 機能種別版評価項3rdG:Ver. 2.0 認定期間 2021年5月29日~2026年5月28日 交付日 2022年9月2日 初回認定日 2006年5月29日

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	⑦ ・ 無
情報発信の方法、内容等の概要	・ 院内の連携ボードに当院の役割を掲載。また、同様の内容をホームページに掲載。登録医の医療機関情報をホームページ及びサイネージで案内。 ・ 業務提携しているリハビリ病院（機能分化を目的とした）の情報コーナーを病棟に設置。

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	⑦ ・ 無
退院調整部門の有無概要	患者支援センターには、看護師・MSWが配置されており、それぞれの専門性を活かしながら医療・介護・福祉の総合的な視点から、院内のスタッフや地域の医療機関、訪問看護、居宅介護支援事業所などと連携を取りながら退院調整を行なっている。また、地域の看護支援事業所などスタッフと顔の見える連携を図るため、意見交換会を行っている。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	⑦ ・ 無
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 がん、糖尿病、CKD ・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 糖尿病・CKD連携に関する勉強会を地域の複数基幹病院と共同開催。 リハビリ病院との意見交換会。

病院名 東京都済生会中央病院